



## 「ひとり言」

2012.01.01 vol.235

2012年が明けました。

今年こそ、今年こそ皆が笑顔で過ごせる年となって欲しい…そう願っている人も多いのではないのでしょうか。

今年(平成24年)は、「壬辰(みずのえたつ)」年。

六十干支の29番目です。

「壬」は、海洋や大河の水を象徴し、その字は、草木の内部に新しい種子が生まれた状態を表しているという。

「辰」の季節は陰暦の3月(現在の暦では4~5月頃)、初夏に向かう晩春で、その字は、陽気が動き草木が伸長する状態を表しているらしい。

そして「辰の刻」は、午前8時を中心とした7~9時。



こうしてみると今年は、「新しい種が生まれ、暖かさが増す陽気で、草木が伸長する」年。

隣国の北朝鮮では、最高指導者金日成氏が死去、三男の金正恩氏が後継者になりそう。

日本では、高度成長が終わり、バブルが弾けてから約21年。

当時、日本経済を引っ張ってきた企業戦士や政治家に代わる、新しい形の企業リーダーや政治家が台頭してきて、日本経済は少しずつではあるが回復軌道に向かう、そんな年と読めるのではないのでしょうか。

お陰様で当社も、来月で創業20周年を迎えることができます。

今年も気を緩めることなく、地域の皆様方のお役に立てるよう頑張るつもりですので、旧倍のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

清水和男



マック住研(株)よりの掲言

笑う

向こうも

笑えば

「こちらが

好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバックNo.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp



## 「ひとり言」

2012.02.01 vol.236

### お陰様で…ありがとう

2月12日で当社は創業20周年を迎えます。

1992年(平成4年)吹田市五月が丘南で創業したのが昨日のように思い出される。

10年一昔と言うが、「もう」と言うか「やっと」というか二昔経ったことになる。

臉を閉じて振り返ると、色々なことが走馬燈のように思い出される。

今こうして元気で頑張れているのも多くのお客様や地主・家主様、同業他社の皆様方の温かいご支援があったからこそです。

心より感謝しております。ありがとうございます。



さて、不動産取引の決済の多くは金融機関で行われる。先般のご決済では、久しぶりに三井住友銀行大阪本店に出向いた。ここの建物は元の住友銀行本店である。外観を始め、入口のドアや店内の柱、天井など見渡す限り、かつての財閥の威厳を感じさせてくれる重厚感溢れる建物である。このような建物が、その当時の雰囲気を残しながら使用されていることは嬉しい限りだ。そんな中、先般の新聞に「宇治電ビルディング」(大阪市北区西天満)が老朽化を理由に立替えのため解体されるという記事が掲載されていた。ビル解体時にレリーフ部分は取り外して保管されると言うが、戦前のモダニズム建築の一つが消えようとしている。時代の流れで、仕方がない面もあるが、とても寂しい気がします。

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

「花の咲かない  
寒い日は  
しっかりと深く  
根を下ろせ」

好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp





## 「ひとり言」

2012.03.01 vol.237

今年の2月は29日のある「うるう年」だった。

「うるう年」となると話題になるのが、この日に生まれた人の年齢の数え方だ。

特に女性は「4年に一度しか歳をとらない」と喜んでいる方も…

でも「年齢計算に関する法律第1項」により、誕生日日の前日が終わった時点で年齢が加算されると決められているため、「うるう年」生まれの人も「平年」生まれの人も年齢計算は同じとなる。

「うるう年」生まれの女性の方。「残念でした」



今年はまだ一つ「うるう秒」もある。

協定世界時は、原子時計と地球の自転に基づく世界時との二つの時刻系を基にして決められているらしい。

その一つの世界時の基となる地球の自転運動は、月による潮汐摩擦や地球の核、海水や氷河の分布変化など様々な原因により、一定の速さではないという。

この二つの時刻系のずれを調整するのが「うるう秒」で、今年7月1日(日)の午前8時59分59秒と午前9時00分00秒の間に「8時59分60秒」が挿入される。

我々の通常の生活では、全くと言って良いほど影響がないと思われるが、今年は例年より1日と1秒長くなる。

これは「得をした」ことになるのかな？

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

「誰にも  
代わって  
もらえない  
今日一日」

好評連載中！

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp



## 「ひとり言」

2012.04.01 vol.238

私が所属している写真クラブ。

月に一度、みんなで撮影会に出かけ、後日各自が撮影した写真の中から数点を持ち寄り、先生から批評をいただく品評会も行われる。

その先生曰く「写真と作品は違う。作品とは、見た人が感動し、物語を描いてくれるものでなければならない。だから作品の『画題』もトても大切なのだ」と。

頭で理解できても、これがなかなか難しい。

何時も頭に置きながら撮影をしているつもりなのだ  
けど…



画題「白鯨の親子」

毎月出かける撮影会の場所もみんなで決める。

今年の1月は、守山市の雪山を背景にした菜の花畑。

2月は、多くの雪が残る余呉湖。3月は、高取土佐町家の難  
巡り…という具合。

ここでも先生の一言が…

「撮影会に行く時には、前もってその場所の歴史を調べておくように」と。

余呉湖であれば、賤ヶ岳の戦い。

高取町であれば、山城で有名な高取城や壱阪寺の歴史を。

私にとっては、初めて訪れる場所も多く、その地の歴史など  
を知った上で現地を訪ね、そして地元の人たちとも触れ合う。

これがトても楽しみとなる。

そこで満足のゆく写真が撮れば万々歳なのだ…

清水和男



画題「待ってるよ」

「笑いヨガ」講師  
古見典生様のお言葉

「うれしい  
楽しい  
幸せだ  
ツイてる  
ツイてる  
幸せだ」

好評連載中！

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバックNo.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp





## 「ひとり言」

2012.05.01 vol.239

今年の桜の開花は、寒い期間が長かったため全国的にかなり遅れたようだ。

ここ千里山でも、例年なら入学式まで桜が持つかな？とヤキモキするのが、今年は5分咲き位の状態で式を迎えることに。

また今年の千里山は、駅周辺整備事業の進行に伴い、駅の東側道路に面した桜が伐採されていて、トても寂しい感じがしたのは私だけではなかったでしょう。

でも、ソメイヨシノの寿命は50～60年と言われる。

そう考えると、千里山の道路面の桜は十二分に役目を果たしてくれたと言えるのかも。



現在の千里山駅周辺は、この整備事業の工事が真っ最中で、時々通行路が変更されたりと全く様変わりしている。

前述の通り、この整備事業により道路面の桜はなくなったが、シンボルツリーと言われるケヤキと、桜が寄生した棕櫚の木も残されている。

そして先日、この寄生桜もいつも通りのキレイな花を咲かせてくれていた。

千里山でも知らない人が多いこの棕櫚の木だが、整備事業が終わると正にシンボルツリーとして住民を楽しませてくれることになるだろう。

我々が住み、営む千里山駅周辺がキレイに生まれ変わる日が待ち遠しい限りです。

清水和男



「ほほえみ読本」より

朝  
顔を洗うように  
心を洗おう

好評連載中！

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp



## 「ひとり言」

2012.06.01 vol.240

5月20日(日)の夜、天気予報を確認する。

「大阪地方は曇り後晴れ。金環日食を見ることが出来るかどうかは微妙」とのこと。

5月21日(月)午前5時30分。窓を開けて外を覗う。(雲はあるけど明るい。日食は見えるかも?)

6時20分。太陽が見渡せる位置に三脚を立てる。(日食を撮るのは初めての経験だ。どうすれば良いのだろう。)

持っている機材を浮かべながら、考える。

(ファインダーで太陽を見てはいけないと言うから減光が必要だろう)

望遠レンズの前にNDフィルターを、更にテレプラス(中間レンズ)も取付けた。(これでカナリの減光となる。あとは、絞りと露出とISO感度の調整で挑戦だ)

試行錯誤しながらの十数分、二度と見ることが出来ないであろう金環日食撮影ができた。

途中、辺りは暗くなり、頬を撫でる風も冷たくなり、肌でも感じる事ができたこの日食。

トても神秘的でした。



さて、この「ひとり言」は今回が240号。

つまり、20年となりました。

長い間、駄文にお付き合いをいただいている皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

(裏面に発刊号を掲載させていただきました)

清水和男



人生は  
あせらず  
なまけず  
しんぼう強く  
「大鏡寺」門前のお言葉より

好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp





## 「ひとり言」

2012.07.01 vol.241

6月17日(第三日曜日)は、「父の日」だった。  
でも、子供たちからプレゼントやメールが届いて、「あっそうか、父の日か」と思うくらい私にとってはメジャーな日ではない。

そんなお父様方も多いのではないのでしょうか？

だって、父の日にはメインの花がない。

3月3日のひな祭りには「桃」、5月5日の子供の日には「菖蒲」、母の日には「カーネーション」…

どうして父の日には花がないのでしょうか？

みんなが納得できるような「花」が決まれば、もっと盛り上がるような気がするのですが…



さて、当事務所がある千里山は、兼ねてから多くの著名人を排出している。

また現在も、幾人かの著名な方がお住まいだ。

その一人、「オール阪神巨人」の巨人さんが、「師匠のためなら死ぬる」とまで言わしめた吉本新喜劇・岡八朗師匠との師弟関係から、今自分が師匠となつての師弟関係、生い立ちのエピソードなどを記した「師弟」(3月17日)という本を出版された。

地元にお住まいの方だからと言うわけではないが、読み始めたら止まらない。

時には「うるっ」とさせられ、そして人と人の縁(縁)の大切さを再認識させられながら、読み終えました。

期待以上(巨人師匠ごめんなさい)の本でした。

清水和男



「天鏡寺」門前のお言葉より

我が身を  
立てんとせば  
まず人を  
立てよ

好評連載中！

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp



## 「ひとり言」

2012.08.01 vol.242

### 酷暑お見舞い申し上げます

夜の数時間だけ、しかも1日だけキレイな花を見せてくれる「月下美人」。

去年は一輪ずつ5回咲いた鉢が、今年は二輪ずつ二度花が咲いた。

そして圧巻は、7月17日夜のこと。

何と五輪が一度に咲き始めたのだ。

夜の7時半頃、花を撮すためにカメラをセットしたものの、暑さのせい、五輪一度に咲いたせい、花の開く速度が何時もより遅いように感じられる。

「こうなりゃユックリと付き合うか…」と鉢の前にラジオを置いてクラシック音楽を流し始めた。

牛に聴かせると乳の出が良くなるとか、妊婦に聴かせると胎教たいきょうに良いとか、桃に聴かせると甘くて大きい実になるとか…このことを思い出したのだ。



暫くすると女房がやってきて「何をしているの?」と。

「キレイな花が咲くようにとクラシック音楽を聴かせているんだ」と私。

「何言ってるのよ、今からやったって遅すぎ…キレイな花を咲かせるためならもっと前、蕾つぼみの時から良い音楽を聴かせ、愛情を注いで育てないと…」と女房。

言われてみるとご尤もっともだけど、何となくロマンがあると思いませんか?

私だけかな?

清水和男



「ほほえみ説本」より

見えそうで  
見えないものは  
自分の短所と  
欠点と  
そして愚かさ

好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

住まいのマック マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp





## 「ひとり言」

2012.09.01 vol.243

今年の夏の高校野球選手権は、大阪桐蔭の春夏連覇で幕を閉じた。

春と同じ組み合わせの決勝戦は史上初めてという。

「**白熱戦** ちょいと冷やせと **にわか雨** (農民次郎)」

にわか雨が欲しいくらいの大試合を制した大阪桐蔭に心から「おめでとう」と言わせてもらいます。



「**にわか雨** 水撒き一回 楽をする (富士三四郎)」

「**にわか雨** 濡れたお詫びに **虹を掛け** (銀矢)」

本来「にわか雨」というものは、このように風情があったものだろう。

しかし今年の「にわか雨」には、こんな風情が感じられない。急に空が曇ったかと思うと、雷を伴い一時に何十ミリという大量の雨が…

各地に被害をもたらす雨が何度も何度も…

何年か前から起っている地球温暖化の影響だろうと考えると、今行っている温暖化対策が果たして役に立っているのだろうかとも考えてしまう。

でも、これからの世界を背負って行く子供たちのことを思うと、もっともっと対策を急がなければならないのではなかろうか。

今を生きている我々みんなが、今出来ることをドンドンやり続けられる世であることを祈っています。

清水和男



好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

「大鏡寺」門前のお言葉より

近  
く  
て  
見  
難  
き  
は  
我  
が  
心  
な  
り

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp



## 「ひとり言」

2012. 10. 01 vol. 244

### 「暑さ 寒さも 彼岸まで」

古くから言われているこの言葉通り、彼岸には急に秋が訪れた感じがする。

今年の夏は特に暑い夏日が長く続き、局地的な豪雨も多かった。

幾つか発生した台風の進路も例年とは大違い。

北極圏の氷の溶け方も以上だという。

確実に季節がずれてきているのを肌で感じるこの頃です。



さて、秋の夜長を過ごすのは読書と言われる方も多いでしょう。  
先日読んだ「語り継ぎたい 美しい日本人の物語」(占部賢志・著、致知出版社)は、日本人の献身的な行動がその時に関係した国々に感銘を与え、未だに感謝されたり、「鶴の恩返し」ではないが、昨年の東日本大震災にもすぐに手を差し伸べてくれた事象などが多く書かれていた。

尖閣諸島を始め色々なところで近隣諸国との揉め事が発生している今、それぞれの国の首脳達がこの本を読み理解できれば、平和的な妥協点がきっと見つかるのではないか。

そんな気がしながら、読み終えました。

当事務所に置いておきます。お近くの方はお気軽にお立ち寄りください。



### 主な内容

五百人のロシア人を助けた村人達の献身  
明治から現在へと続く日本とトルコの友情  
ポーランドの子供を救出した心優しき日本人  
など

清水和男

好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/macj/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp





## 「ひとり言」

2012. 11. 01 vol. 245

転んでも起き上がるのは「起き上がりこぼし」。

「七転び八起き」というのは「七回転びながらも八回起き上がる」と言うこと。

我が家にある語録日捲りには「七転び八起き やめてみる そんなに起き上がってばかりでは 疲れちゃう」と。

でも、山中伸弥教授は「一回の成功は九回失敗しないとやってこない」との信念でノーベル医学・生理学賞を受賞された。

成功するために起き上がるのは、これ位のペースが良いのかな？



ところで、尖閣諸島や竹島などの領土問題や反日抗争を伝える、中国の新聞や韓国のTV・新聞もトップニュースで山中教授の業績を詳しく紹介し、「文化日報」では「日韓の間でサムソン電子がソニーを追い越すなど逆転現象もあるが、基礎科学分野では後れを取っていることを否定できない」とする社説を掲載したという。

私には良く分からないが、この iPS 細胞の発見はそれだけ凄いことなのです。

実用化されれば多くの難病患者を救えるという。

1日も早くその日が訪れることを祈りながら、今回の受賞に心から敬意を払いたいと思います。

山中伸弥教授ならびにスタッフの皆様、おめでとうございます。

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

争い合えば  
憎しみ  
分け合えば  
よろこび

好評連載中！

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバック No.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06 (6389) 5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp



## 「ひとり言」

2012.12.01 vol.246

ここ1~2カ月は花や紅葉の便りに引かれて、時間にゆとりがある休日にはカメラを持って出かけることが多かった。

大阪万博公園を始め、<sup>そに</sup>曾爾高原、箕面の滝や池田の久安寺、奈良の般若寺 etc...

国宝の桜門がある般若寺に出かけたのはコスモスが満開の雨が降る日だった。

流石に「コスモス寺」と言われるだけあって、雨にもかかわらず多くに人々が...



処でこの般若寺の公式ホームページは、元ボクサーのお坊さん自身の手作りである。

観光がメインで成り立っているこの寺を、より多くの人に知って貰いたいと約3年前から自前で取り組まれている。

HPに掲載する写真も、有名寺院ではプロのカメラマンが撮影するのだが、般若寺ではそうもゆかない。

自腹で一眼レフのカメラを購入して、自分で撮った写真を掲載している。

コスモスの季節には、毎日の開花状況を撮影した写真にコメントも付けてアップされている。

また最近では、「コスモスのお守り」も考案し、11月18日からは住職達が歴史や文化財の解説、般若寺の謎等をお話し

される「般若寺知恵光座」も始まった。

歴史的に有名なだけでは、観光客を呼ぶことは出来ない。

手作りの地道な努力は、我々に商売の原点をも教えてくれているようだ。

清水和男



「大鏡寺」門前のお言葉より

我が  
心なり  
見難きは  
近くして

好評連載中!

「しみちゃんの不動産営業日誌」

[http://blog.goo.ne.jp/macjuken\\_001/](http://blog.goo.ne.jp/macjuken_001/)

「ひとり言」のバックNo.

<http://www.fudousan-joho.co.jp/mac/>

**住まいのマック** マック住研株式会社

〒565-0842 吹田市千里山東2丁目26番25号

TEL. 06(6389)5111

E-mail macjuken@proof.ocn.ne.jp